



主権
在客

ようざん通信 / 8月号

第113号 平成29年8月15日発行

認知症サポーター養成講座を行いました



アンケートより

- もし認知症の人がいたら力になってあげたい(小4・男子)
- サポーターは私にはできないと思ってたけど、私でもできることが分かった(小4・女子)
- オレンジリングをもらったのでしっかり認知症の人を助けたい(小4・女子)
- 今日の話を家族に話してみる(小4・男子)
- 劇もあり子供たちに分かりやすい内容でした(30代女性)
- 声のかけ方や関わり方を具体的に知ることが出来た(40代女性)
- 時々家族で「認知症」について話してみようと思いました(40代女性)
- 家族だけではなく「地域」の力が大切なんだと実感しました(60代女性)
- 否定しない事、共感し受容することが大事。とても勉強になりました(50代女性)
- 他人事ではない事。いろんな人に理解を広めていくのは大事だと感じた(30代女性)
- 以前聞いた時よりも、分かりやすく飽きない内容になっていた(40代女性)

6月30日(金)に認知症サポーター養成講座で南小学校にお邪魔してきました。当日は、小学校4年生の生徒さんとその保護者を対象に認知症についての説明を行いました。途中で行った寸劇では、笑いを誘う場面もあった中でも、みなさん熱心に見ているのがとても印象的でした。養成講座の冒頭で「認知症って聞いたことある?」という質問をしたところたくさんの方が手を挙がり、小学生にとってもこれだけ身近なものなんだと改めて実感しました。

また、7月12日(水)には太陽生命さんに伺い養成講座を行いました。実際の介護経験を通じ、認知症との関わりがある方が多くいらっしゃいました。「認知症サポーター」とは特別な何かをすることではありません。認知症の方やそのご家族の「応援者」です。自分でできる事を出来る範囲であればよいのです。例えば、養成講座で聞いた話や認知症についての話を友達に話してみる。家族や兄弟に話してみる。これだけでも立派なサポーターとしての活動です。とにかく「認知症に関心を持つ」ことがスタートです。その中で「じゃあ自分に何が出来るか」を考えれば良いのです。地域で困っているお年寄りの方を見かけたとします。養成講座の中では、ビデオや寸劇を通じ「どうしましたか?何かお困りですか?」と声をかけていたが、このように声をかけるのはとても勇気のいる事です。もし声をかけられなかったとしても、そのままにせず「伝える」事が大切です。家族や知人、地域の方や相談窓口に伝える事で、その方の支援の輪は広がります。そうする事で、「認知症になったら施設」ではなく、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できる地域作りにもつながります。みんなで認知症に優しい町づくりをしていけると良いですね。(小坂橋)

ようざん認知症介護事例発表会

ようざんでは毎年、認知症ケアの実践事例の発表を行い、ケアの質の向上に取り組んでいます。今年も6月20日に通所系、7月11日には小規模多機能型居宅介護、25日には入所系事業所の発表を行い、全部で31事例が集まりました。その中でも選りすぐりの事例を皆さまにご紹介させていただきたく、9月9日(土)高崎市総合福祉センターたまごホールにて「第9回ようざん認知症介護事例発表会」を開催させていただきましたこととなりました。

毎回、様々な視点から検討し、試行錯誤してきた事例を見るたびに、考えさせられることがたくさんあります。利用者様に気付かされること、利用者様やご家族の方々から学ばせていただいていることも本当にたくさんあります。そのことをひとりでも多くの人に知っていただき、日々のケアに活かしていくことができたなら…そして、介護という現実に向き合うヒントになれば、なにより嬉しいことと思っています。

お時間ございましたら、ぜひ、お出かけくださいませ。

また、ようざんのホームページから今年行った各事業所の事例内容を見ていただくこともできますので、そちらもご覧いただければ幸いです。(渡辺)



便利屋 ファミリーようざん

こんにちは、ファミリーようざん高崎中央店の店長吉田です♪
今回は、雨どい交換に伺って参りました!年月の経過で錆びて破損、詰まっている部分もあります。梅雨時期という事もあり雨どいの交換させて頂きました。

今回は倉林副店長!!の出番(^O^)/古い物を撤去し新しい物を取り付けて角度をつけ最終的に水の流れを確認してからお客様へ報告させて頂きました。雨どいの交換以外にも詰まり防止のため清掃なども行います。

いかがですか?ご自宅周り作業は私達にお任せ下さい。お庭から蚊なども発生します、是非、草むしりなどのご依頼をお待ちしております。♪

便利屋ファミリーようざん高崎中央店では、テレビアンテナ取り付け、エアコン取り付け取り外し、エアコンクリーニング、洗濯機クリーニング、換気扇取り付け、レンジフード取り付け、ハウスクリーニング、浴室掃除、キッチン清掃、ベランダの清掃、お庭の草刈り、剪定、鳩ネットの取り付け、引き戸修理、ドア修理、雨漏り補修、排水溝のつまり、害虫、害獣、害鳥駆除、不用品処分のお手伝い、家具や家電の移動、お引越しのお手伝



い、家具の組み立、解体作業、リフォーム業、クロス張り替えなど、いろいろとさせて頂いております!!お困り事の解決は便利なファミリーようざん高崎中央店にお任せください!!皆様に喜んで頂けるお仕事ができればと思います。(吉田)

ケアサポートセンターようざん石原



ケアサポートセンターようざん石原では恒例のレクリエーションアイテム“スイーツバイキング”を行っています。毎回職員が腕によりをかけて作る「手作りスイーツ」の提供で利用者様には好評を頂いている企画です。今回のメニューはひとくちまんじゅう、パンケーキ、プリン、アサイースムージーを揃えました。なかでも一番好評だったのが健康果実で有名なアサイーを使ったスムージーで「これなに?」「初めてだよ」「美味



しいね」と質問と好評価をたくさん頂くことができました。

夏本番ということで“流しそうめん”の企画も当然行いました!利用者様から多くの笑顔を頂くことができました。

来月も利用者様に楽しんで頂ける企画をたくさん行えるよう職員一同力を合わせ全力で頑張ります!(中島)

特別養護老人ホームアンダンテ

おかげさまで、特別養護老人ホームアンダンテは本年7月で2周年を迎えました。ご家族や、地域の皆様の支えがあってこそ歩んでこられたと心より感謝申し上げます。

今年初めて、つばめが自動ドアのセンサーの上に巣を作り、6羽の雛が生まれました。入居者様と外に出では「かわいいね～」と成長を楽しみにしていました。手狭となった巣から皆無事に巣立ち、嬉しいような、寂しいような…。つばめは幸福の使者と言われてます。ご家族からも「いいことあるよ!」とおっしゃっていただき、入居者様、ご家族、そして職員にも幸せが訪れると信じています。

また、7月7日の七夕のイベントでは、短冊に願い事を皆様一人一人に書いて頂きました。願うのはご家族・ご自分の健康、おいしい物が食べたいなど様々です。中には職員の都合の良い願い事も!?笹の葉に結び、写真撮影をし、星の入った手作りおやつを皆で楽しくいただきました。どうか、皆様の願い事が叶いますように。(坂本)



スーパーデイようざん貝沢



スーパーデイようざん貝沢では、暑い夏にぴったりのかき氷イベントを開催しました。イベントでは、利用者様一人一人にお好きなだけかき氷機を回して頂き、イチゴやブルーハワイのシロップやチョコなどのお菓子をトッピングしました。いざかき氷機を回すと、氷が固くなかなかの力仕事!「運動ですよ」という職員の声に、ある男性利用者様は「運動だ〜!」と笑顔いっぱい気合を入れてクルクルとかき氷機を回していらっしゃいました。皆様「冷たくて美味しいよ」「かき氷なんて何年振りだろう」とあつという間に完食され、利用者の皆様に涼しい夏を過ごして頂いたイベントとなりました。

まだまだ暑い夏が続きますようですが、これからも利用者様に楽しんで頂けるイベントを開催していきたいと思えます。(寺澤)



ナーシングホームようざん



8月は秋風月というそうですが、暦の上では秋となりましたが、毎日暑い日が続いております。さて、私共ナーシングホームようざんでは、利用者様主導のイベントを提供しています。盛り沢山の企画の一部を紹介します。7月は七夕で施設内の至る所に七夕飾りをしました。お一人お一人が作成した手作りの飾りと願いを込め短冊も添えました。皆さんの短冊を拝見しますと健康を気遣う事から、美味しいものをお腹いっぱい食べたい!!ご自分の事よりご家族の事を思う気持ちなど、様々に短冊に願いが込められていました。ランチレクリエーションでは、猛暑に負けないよ



う、冷やし中華作りをしました。いつもと違う食事に、出来上がる前から美味しそうだね。楽しみだねと各テーブルから声が上がリ、夏にぴったりの涼し気な食事に大変満足していただけた様子で、ホールは笑顔が溢れていました。次は、流しソーメンがしたい、スイカ割がしたいなど様々なリクエストもいただきましたので、出来る限りお応えしていきたいです。これからも利用者様一人一人に寄り添い、楽しんで頂けるナーシングホームようざんであるように職員一丸となり努めていきたいと思えます。お近くに来た際は是非お立ち寄り下さい。(山口)

訪問介護ぽから

暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしですか?体調など崩されていないですか?食欲もないと思えますが、熱中症には気を付けたいところです。

熱中症対策に必要なとされている栄養素は、カリウムや塩分、ビタミンB1、クエン酸などだそうです。カリウムが豊富な野菜にジャガイモがあります。豚肉はビタミンB1を摂取できますし、疲労回復の効果や夏バテ防止の効果も期待できるそうです。梅干しは、塩分やミネラルの補給に最適な食べ物といわれています。他にも、スイカやきゅうり、ゴーヤなどエネルギーや水分の補給に適した食べ物としておすすめです。

睡眠時間を確保するのもなかなか大変な時期ですが、体調を整えて厳しい暑さを乗り切りましょう。(加納)

デイサービスぽから



猛暑続きの毎日を上手に過ごしていらっしゃいますか?デイサービスぽからでは夏バテ知らずの利用者様と毎日色々な事を楽しんでいます。

今回はその中でも、職員全員参加のイベントをご紹介しますと思います。題して「桃太郎オレオレ詐欺には気をつけろ」…桃太郎が旅をしながらいろんなキャラクターに扮した職員に会い、最後には鬼(オレオレ詐欺)退治をして世の中の平和を守る。というオリジナルの脚本を作成し、歌あり、踊りありで職員全員コスプレし見事に役を演じ切りました。



ちょっと自信作?だったのでご近所様もご招待し、利用者様、職員、ご近所様も一緒に大いに盛り上がり、笑のうずにも包まれました。「わかりやすく、面白かったよ〜」「よくできてて、大笑いだよ」等々の感想をいただきました。大変好評でしたので、もしかしたら浦島太郎、金太郎、猿蟹合戦…と続くかもしれませんね。さあデイサービスぽから職員達どうしましょうか…!?(芝田)

グループホームようざん

皆様こんにちは。グループホームようざんでは、梅雨とは思えないような日照り、猛暑の中、大きな窓から皆で外を眺めていると、エアコンで快適に温度管理された室内にいるせいだと思うのですが、“今日はそんなに暑くないよ、外を一回りして来たいな”というリクエストをいつものように利用者様からいただきます。職員はご利用者様の分刻みのスケジュールをなんとか調整し、たとえ少しでも外の空気を吸って頂けたらと思い、お天気と相談しながら可能な限り大好きなお散歩にお連れします。今回は、そんないつものお散歩の様子をレポートします。

皆様で身支度を済ませ、玄関で帽子を被ったら出発です。外にでると猛暑の中、誰かが“寒い寒い”なんて言い出しました。“えー??”とびっくりする皆様。“大丈夫ですよ。日向にいくと、ものすごく暑いですから(笑)”と職員がお伝えし、皆様で大笑い。寒いよりも暑いほうが皆様好きのようですが、熱中症には注意しつつ、なるべく日影を歩いていただきます。しかし、日光を浴びることで体内でビタミンDが生成、カルシウムの吸収を上げたり、免疫力アップなどの効果が期待されるので、日光浴は必要なのです。皆で仲良くならんで、グループホームようざんの横の道を歩き始めます。そこは観音様が正面に良く見えるのです。“観音様が笑ってるよ!”いつもそんな会話が聞こえてきます。皆様、とても楽しそうに、“気持ちがいいね”“ずっと歩いていたいよ”そんな風におっしゃる方もいらっしゃいます。大家さんの畑に植えてあるものを、ゆっくり眺めたり、近くの神社でお参りすることもあります。綺麗な空気を吸って、足もよく動かして、グループホームようざんに戻ったら、冷たいお飲み物をお出しして、しばらくお休みいただきます。80.90歳台の方が殆どを占め



るグループホームようざんでは皆さんびっくりするくらいお元気です。少しずつでも良いから身体を動かして血流を良くして、筋肉を維持する。そんな毎日の積み重ねが健康維持に繋がっていると感じます。

さて、今月のグループホームようざんでは、冷たい水まんじゅうの販売イベントを開催しました。市販のお菓子のように添加物を使用することなく、片栗粉、砂糖、あんこのみで作ったシンプルで安心なデザートです。冷たくてツルツとした舌ざわりで、皆様、美味しそうに召し上がっていただきました。

これからも、皆様に喜んでいただけるイベントを色々考えていきたいと思っておりますので宜しくお願いします。(黒澤)

ナースステーションようざん

猛暑が続いています。皆様脱水予防対策は万全でしょうか?こまめに水分補給(可能であればポカリスエット等)を行い予防してください。今回は床ずれ(褥瘡)のまとめとしてお話をいたします。

- 床ずれ(褥瘡)とは、体重の集中する部分が「血の流れが悪くなり、皮膚やその下にある組織が死んでしまう外傷」です。
- 床ずれ(褥瘡)は、骨の突出した部分などに圧力・ずれ・摩擦などの外力が加わって発生します。
- 床ずれ(褥瘡)は、骨の出ているところに(骨突出部)に起こりやすく特に仙骨部はできやすいです。

■床ずれ(褥瘡)は[病的骨突出][関節屈曲拘縮]の方は体重が局所に集中しやすく、発生リスクが高くなります。

■床ずれ(褥瘡)を防ぐためには体位交換・体圧分散マットレス・エアーマットレス等で除圧を行います。

上記のことはもちろん大切ですが最大の基本はスキンケアです。皮膚の乾燥・排泄物による湿潤等が無いように心がけ、皮膚は常に清潔にし、保湿をして強い皮膚を保つよう心掛けてください。

褥瘡かしら?褥瘡ができてしまった、褥瘡が今一つ解らなくて不安等何でも構いません。

いつでも医師・看護師・ケアマネージャーに相談してください。(外処)

ケアサポートセンターようざん貝沢

梅雨明け前から猛暑が続いて、今年の夏は例年以上に暑くなるようですが…皆様、体調等崩されていないでしょうか？

さて、元気な笑顔が絶えないケアサポートセンターようざん貝沢では、7月の行事で七夕飾りを行いました。職員の家から竹をいただき(清水さんありがとうございました)、竹をホールに設置しました。七夕の短冊に利用者皆様に“願い事”を書いて頂きました。『足がよくなりますように』『息子にお嫁さんが来ますように』『美味しいものが食べたい』『彼女が欲しい』等々。皆様の様々なお願い事と共に、利用者様が製作した飾りを付けました。今年の7月7日は珍しくお天気が良かったので、利用者様のお願い事も必ず叶うことでしょう。

そして、今月のランチレクリエーションでは【そうめんと天ぷら】を作りました。苑の畑で採れたナスや職員宅の畑で採れたじゃがいも等で天ぷらを作りました。揚げたてサクサクの天ぷらは皆さんに大好評♪そうめんも皆様美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。



先月号でも少しご紹介しました、職員・栗山画伯による利用者様の似顔絵ですが、お一人様100ようざんでお描きいたします♪書いて頂いたご本人達も『いや～似ているね』『こんなにいる男かい?照れるな～』と大絶賛され、大変喜ばれています。ご興味のある方はケアサポートセンターようざん貝沢までご連絡下さい。(金子)

ケアサポートセンターようざん並榎



暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん並榎ではそんな暑さを吹き飛ばすべく隣のケアサポートセンターようざんと合同で「七夕」と「夏祭り」を開催致しました。

七夕の飾りつけや、短冊に願い事を記す作業など、利用者様と一緒に時間をかけて行いました。そして、七夕当日には、榎保育園の園児達が足を運んで下さり、限られた時間の中でしたが、歌を披露して頂いたり、園児達と一緒に飾りつけを行ったりと世代を超えた交流を図る事が出来、イベントに華を添えて下さいました。園児達と触れ合っている利用者様の表情は笑顔が溢れ、園児達が帰る際には、最後まで手を振り

続けている姿がとても印象的でした。

また「夏祭り」では輪投げや射的、ヨーヨー釣りのゲームを行って頂いたり、かき氷・チョコバナナ・クレープ・焼きそばなど、利用者様がお祭り気分を感じて頂けるような雰囲気の中で開催させて頂きました。もちろんご参加頂きました利用者様には大好評でした。

これからも、利用者様に季節を感じ楽しんで頂けるような行事を考え、実行していければと思います。

まだまだ、暑い日が多いと思いますが、体調に留意してお過ごし下さい。(真下)

ケアサポートセンターようざん倉賀野

今年も暑い夏が続いています。利用者様が熱中症にならないように水分補給をしていただき、体調面に気を配っています。

私には2人の子供がいます。上の子が女の子で中学生。下の子が男の子で小学生です。

今年には中学校と小学校の役員をすることになり、忙しい毎日を送っています。先日小学校で心肺蘇生法の講習会があり、参加しました。高崎北消防署の方にご指導をいただき、心臓マッサージと人工呼吸、そして自動体外式除細動器(AED)の使用方法を学びました。

AEDを使うのが初めてでやり方も知らなかったので、とても勉強になりました。

私たちは、何時何処で突然の怪我や病気におそわれるか予測できません。心臓や呼吸が止まった人の命が助かる可能性は、心肺停止後約10分間の間で急激に下がってしまうそうです。119番通報してから救急車が到着するまでに全国平均で9分かかるそうです。救急車が到着するまでにAEDを使用できれば生存率が高くなることを知りました。

『その人の命の鍵は、あなたが握っています。』と消防署の方から教えていただきました。

大切な家族や利用者様の命を守るためにも今回参加することがで



き、心臓マッサージ、人工呼吸とAEDの使い方を教えていただき、大変に勉強になりました。

さて、ケアサポートセンターようざん倉賀野では、今月、誕生日会・慰問・おやつレクリエーションとイベントが沢山ありました。利用者様と一緒に、歌ったり踊ったりと楽しい日々を過ごすことができました。

これからも利用者様に楽しく、“ホッ!”としていただくことが出来るように、頑張っていきます。(和田)

ケアサポートセンターようざん藤塚



立秋とは名ばかりの厳しい暑が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

今回もケアサポートセンターようざん藤塚では、暑さに負けんとばかりに楽しいイベントがたくさん行われました。

お誕生日会では、主役のお二人の為に職員がバーテンダーとメイドとなり、手作りケーキとオリジナルのカクテルをプレゼント♪これには皆様がとても喜んで下さり、大いに盛り上がりました。目玉企画はこれだけではありません。7月に藤塚サロンの皆様と「七夕交流会」を企画したところ、ケアサポートセンターようざん藤塚のホールに50名ほどの人が集まりました！サロンの定番「高崎ひらめき市歌体操」をオープニングに行い、職員による七夕のお話の読み聞かせの後、皆で七夕飾りを作りました。

皆様のお願い事は「いつまでも元気でいられます様に」が1番多かったような気がします。中には「今のままで十分幸せ」と書いている方もいらっしゃいました。ご夫婦で参加されている方たちの微笑ましいお姿にとても温かい気持ちになりました。ご近所の子供達も参加して下さい、3世代での交流に参加者全員で楽しむことができた2時間半でした。最後は夏の歌を唄い、利用者様の音頭で万歳!をした時が一番盛り上がりました。また地域の方々と楽しい行事を企画したいと思います。藤塚地域の皆様、大変ありがとうございました♪

暑くて外出が難しい時期ですが、皆様と一緒に下肢筋力を鍛える体操をして「いつまでも元気でいられるように」したいと思います。(岡田)

特別養護老人ホームモデラート



暑い日が連日続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？脱水症状、熱中症など体調管理が難しい季節ではありますが今年の夏も乗り切っていきましょう。

さて、特別養護老人ホームモデラートでは、今年は玄関先のホールを使用して室内で納涼祭を行いました。お祭りの音楽を流しながら、ヨーヨー釣り、輪投げ、綿菓子にたこ焼き、かき氷など。職員全員が法被を着て雰囲気は祭り一色です。昼食も納涼祭に合わせて夏らしい物に変更しました。いつも以上に喜んで下さった利用者様の笑顔を見て私たち職員もうれしくなります。

また、今回の行事に合わせて毎回慰問でお馴染みの「藤の会」の皆様を

お呼びしました。藤の会の皆様にもかき氷を召し上がっていただき、少しでもお祭りの雰囲気を感じていただけたのなら幸いです。最後は全員で昔懐かしのカラオケを聴いて踊って、特別養護老人ホームモデラートでの納涼祭は終了となりました。

私達職員は、毎日の生活の中で利用者様と同じ時間を過ごさせて頂いていますが、やはり利用者様の笑顔を見るのが私たちの喜びに繋がれることを、今回の祭りを通して、改めて実感しました。利用者様の笑顔が絶えないように、今後も日々努力してまいりますのでこれからもよろしくお祈り致します。(山木)

グループホームようざん倉賀野



毎日、暑い日が続きますが皆さんどうお過ごしですか？
グループホームようざん倉賀野では熱中症に備え、十分な水分補給、エアコンの温度調整と利用者様が快適に日々過ごせる様、職員一同気を配っています。

先日、隣のケアサポートセンターようざん倉賀野でアニマルセラピーがありました。皆さんのワンちゃんを抱く姿を見てください「犬よりマジかわいい!!」と思ってしまうました^^七夕では、ご自身で願い事を短冊に書いて頂き飾っていただきました。みなさんの願い事が叶いますように~★(武井)

ケアサポートセンターようざん

みなさんこんにちは。7月に入り、暑さがより一層増してきましたね。暑くなってくると、熱中症や食中毒が流行りだすので、ケアサポートセンターようざんでは今まで以上に念入りに注意しています。利用者様だけでなく、職員の方々にも注意していただけたいと思います。

さて、ケアサポートセンターようざんでは、7月ということで七夕のイベントを実施しました。近所の方にいただいた竹に七夕飾りの飾りつけをしました。その際、利用者様や職員の願い事を書いた短冊も飾りました。「長生きしたい!!」「元気で過ごしたい!!」など、様々な願い事を伺うことが出来ました。また、7月6日(木)に榎保育園の園児が来苑して下さって、利用者様と一緒に七夕飾りの飾りつけをして下さいました。園児と触れ合っているときの利用者様はとても素敵笑顔で、「かわいいねえ~」「うれしいよ!!」などとおっしゃって、とても喜んでいらっしゃいました。

7月25日(火)に隣接のケアサポートセンターようざん並榎と合同で夏祭りを開催しました。ケアサポートセンターようざんは焼きそば・クレープ・チョコバナナ、ケアサポートセンターようざん並榎では駄菓子釣り・ヨーヨー釣り・射的・輪投げを準備し、提供させていただきました。利用者様に下準備のお手伝いをしていただき、祭り当日は、朝から職員が料



理の仕上げを行いました。無事に美味しい料理が完成し、ケアサポートセンターようざんの利用者様は勿論、他事業所の利用者様にも満足していただける催し物の提供ができました。

これから夏本番です。どんどん暑くなっていくので、ケアサポートセンターようざんでは、熱中症や食中毒に注意して、笑顔であたたかい介護を利用者様に提供していきたいです。みなさんも体調には十分お気を付けてください。(高橋)

介護相談センターようざん飯塚

出勤前に30分のウォーキングをするようになって3か月…。

まだ、たった3か月だが、身体にいいことを何か一つ、やっているといたい。いつの間にか、「健康寿命」を考える年齢になった。一日を通して8000歩、歩くことが目標。高血圧、糖尿病、ガン、認知症、骨粗しょう症など、幅広く予防してくれる歩数が8000歩だとか。今まで、歩いている人を見ると、暇なのかな、などと失礼な事を思っていたが、実は、手間もお金もかからない、気軽にできる立派な有酸素運動だと知った。でも、朝歩くと疲れて仕事にならないよ、などと思っていたが、いざ歩いてみるとこれが何とも「気持ちいい」。朝の涼やかな空気を感じながら、お堀端を通過って、深い緑を見ながら城址公園を抜け、市役所前の広場を通過って高崎公園に行く。

少し歩くことに慣れてくると、同じように歩いている人に「おはようございます」と声をかける余裕が出てくる。皆さん挨拶を返してくれて何となくうれしい。高崎公園では、必ず「明治100年碑」に立ち寄る。この碑は明治100年を記念して当時の明治会の会員が建てたもの。懐かしい祖父の名前も彫ってある。「おじいちゃん、明治会のみなさん、今日も一日お願いします」と挨拶をして折り返す。

歩く道には鮮やかにバラ、ペチュニア、マリーゴールドなど季節の花々が咲き、緑化ボランティアの方たちが、定期的に植え替えたり、手入れをしていることに気が付く。歩き始めの頃は、普段着で何となく散歩をしていたが、朝からいかに眠そうに歩いていることに引け目を感じ、一か月ほど続いたところで、頑張ったご褒美として、ウォーキング用の服を揃えてみた。暑くなってきたのでサンバイザーと歩きやすいシューズもついでに…。すると不思議なもので、ちょっと早歩きをしたくなった。背筋を伸ばし、少し前を見ながら腕を大きく振って歩く。それなりの恰好をすると、気持ちが入る。なんだか暇な散歩のオバサンから、健康を考えてウォーキングをする人に昇格した気分。

しかしこのウォーキング、期待外れのことがある。「…体重が全然落ちない…。むしろ増えた?…」

友人曰く「それは脂肪を燃やす筋肉が無いからで、筋肉をつけるには、ダンベルなどで負荷をかけなきゃ。」若いころにそれなりに運動をした人は、痩せやすい身体になっているらしい。それなら今度はウォーキング前にダンベル体操をするか。その後で、ウォーキング30分…は無理でしょ。朝からぐったり、ストレスになりそう。やはり自分の体力と相談し、体重はさておき、無理せず気負わず、今まで通りで歩こうと思っている。(大坂)

スーパーデイようざん石原



小雨の梅雨も明けて夏本番となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？スーパーデイようざん石原では、7月も利用者様の笑顔をたくさんいただきました。

先ずはおやつレクリエーションのかき氷。かきたてのふわふわ氷に型抜きしたメロン、スイカ、バナナ、りんごをトッピングして、豪華なかき氷が完成！美味しそうなかき氷に歓声があがり、笑顔いっぱいのおやつとなりました。

ランチレクリエーションでは、夏の定番メニューの冷やし中華を作りました。キュウリにトマトに錦糸たまごとハムを、女性利用者様が手早く綺麗に切って下さいました。急遽追加となったジャガイモとゴーヤのソテーも、その手際の良さであつと言う間に完成です。男性利用者様にはデザート作りを担当して頂き、盛り付けまでご協力頂きました。お味のほどは…もちろんいずれも◎！

食事の時間は、やはりご自分達で調理した事で自然に会話も弾み、普段の昼食時以上のたくさんの笑顔を見ることができました。そうそう、

スーパーデイようざん石原農園は夏のお天気の恵みでキュウリが大豊作です。今年は、定番の浅漬の他に、な、な、なんとシャーベットを作ってみました。これが思いのほか美味しくて10時のおやつにお出ししたところ、皆さんも喜んで下さって好評でした。暑いこの時期にはお勧めです！◎レシピはスーパーデイようざん石原まで(笑)

それから今月は、78歳と79歳の2名の利用者様のお誕生日をお祝いさせて頂く事が出来ました。お誕生日会を催すにあたって、プレゼントは何がいいかしら？飾りつけはどんな風にしようかしら？と思いを巡らすのも楽しいひとりで、人生の節目のお祝いをこうして皆様と一緒にさせて頂ける事に感謝です。

これからも利用者様に笑顔で楽しく過ごして頂けるよう、職員一同キュウリのシャーベットを食べて頑張っって参ります。暑さ厳しき折、体調など崩されませんよう、くれぐれもお気を付け下さい。(萩原)

グループホームようざん飯塚



みなさん、こんにちは。連日蒸し暑い日が続く「今日も暑いですね」の挨拶が日課のようになり、涼しい風が待ち遠しい今日この頃ですね。体調を崩している方はいませんか？「線状降水帯」なる言葉がテレビや新聞で目に留まる事も多くなり、九州北部では多数の方が犠牲になりました。このたびの九州北部豪雨災害に被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、ここグループホームようざん飯塚では毎日の水分摂取に気を配りこまめな水分補給をはかり温度調整に努めています。ランチレクリエーションでは、さっそく冷たいそうめんと天ぷら・すいかで「涼」を感じていただきました。食欲を刺激されたのか、ふだん食の細い方も「おいしい」とペロりと完食され、「おかわりは？」と普段よりたくさん召し上がる方もいらっしゃるほどでした。また、すいかは職員が手塩に掛けて育てた誰もが驚く超特大サイズ!!その上、甘さも最高!!次々と手が伸びてあつという間に完食でした。

おやつレクリエーションでも手作りの冷たいデザート「ぶるぶる抹茶豆乳餅」を作りました。弱火で鍋をかき回すのが大変でしたが苦勞の甲斐あって目にも涼しい美味しいおやつができ、味もほどよい甘さで自然と笑顔がこぼれる時間となりました。トッピングに、プランターで育てたミントを添えてみたところ「これは何？おいしいの？」など興味もお持ちになる方もいらっしゃって、ひとしきり会話がはずみました。

また、玄関のプランターで育てたトマトの収穫を利用者様と一緒に行いました。「採りたては、甘くておいしいね。」「むかし畑で作ったよ。なつかしいね」とワイワイがやがやと玄関のいすでいろんなお話を聞かせていただきました。

これからも、利用者様の笑顔をたくさん見ることができるよう職員一同努めていきたいと思ひます。まだまだ暑い日が続きますが体調を崩さないようお気を付け下さい。(島崎)

ケアサポートセンターようざん飯塚



皆様、暑い日が続いていますが、体調など崩されていませんか？さて、ケアサポートセンターようざん飯塚では、7月7日に恒例の七夕レクリエーションを開催いたしました。利用者様の願い事が記された短冊と、職員と一緒に製作した七夕飾りが風そよぐ中、ヨーヨー釣りはじめ、雑貨・駄菓子をようざん通貨で購入して頂きました。元料理人の利用者様がホットプレートでフランクフルトを焼き振舞って下さる姿は、他の利用者様からも好評でした。「笹の葉さ～らさら～♪」と七夕の歌を利用者様と唄っていると自然と子供の頃を思い出し、懐かしい気持ちになります。改めて歌詞の意味を思いながら七夕の歌を唄うとその情景が浮かび、七夕気分も高まりました。



また、高崎市内で手打ち蕎麦・うどん店を経営されている、「純手打 梁嘉」嘉山様が来所され、蕎麦についての特色等をお話し頂きながら、利用者様の目の前で、蕎麦打ちを披露してくださいました。蕎麦粉は、栃木県日光市より取り寄せたものを打っていただきました。本職の手打ちの技に、「すごいねえ!」と歓声が起こりました。すると、その様子をご覧になっていた元蕎麦職人の利用者様が「血が騒ぐ!!」と途中から飛び入り参加し、夢のタッグが実現!!長年培った手打ちの技に、嘉山様も舌を巻いていらっしゃり、大変盛り上がりました。そして、打ちたて、茹でたての蕎麦の出来上がりなかなか食べる事の出来ない、つるりとコシのある麺を、利用者様、職員全員で、美味しく頂きました。また、食べたいですね。



ケアサポートセンターようざん飯塚では、様々な方のご協力をいただき、充実した時間が過ごすことができています。今後も職員一同、明るく元気に利用者様と楽しく過ごしていきたいと思っております。(萩原)



ケアサポートセンターようざん中居

こんにちは。今月ケアサポートセンターようざん中居で行ったレクリエーションを紹介したいと思います。この暑さを乗り切るために欠かせない物、「うちわ」を制作しました。皆様の写真や自分で気に入ったシールを貼り、完成したうちわを自宅へお持ち帰りいただいたり、ご利用日に使っていただいたりしています。そして七夕飾りも制作しました。折り紙を細かく切り、短冊に願いを込めて飾りました。「毎日が安心して過ごせますように」ある利用者様の願い事です。その願いを叶えるお手伝いを職員一同誠心誠意させていただきます。



おやつレクリエーションでは、たこ焼きを作りました。タコは噛み切るのが大変なので、中身は、ウィンナー、チーズ、キャベツを入れて作りました。作っていると美味しそうな香りが漂ってきて「まだ焼けないの?」「早く食べたいよ!」と待ちきれずに鉄板の周りに皆様が集まっていらっしゃいます。「もうこれ食べられるよ」「こっちこげているよ!」と、とても楽しそうな様子で、いざ出来上がると普段は食事が少な目な方も「おかわりちょうだい!」と大変満足していただけた様でした。他にも、もんじゃ焼き作りや焼うどんも作りも行いましたが、皆様出来たてホカホカの料理をおいしそうに召し上がっていらっしゃいました。好評すぎておかわりが止まらなくなってしまい、夕食が食べられなくなってしまうので、おかわりは1回だけで許していただきました(笑)



今後も皆様に楽しい!来てよかった!と思っていだけるようなレクリエーションを職員一同で考えていきますので、お楽しみに!(丸山)



ショートステイようざん



いよいよ夏本番、気温30度を超す蒸し暑い日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

我がショートステイようざんは、普段から利用者様お一人お一人の価値観に合ったケアを目指して職員一同励んでいます。

その様子が**6月21日になんと群馬テレビの取材を受けました!!**

ショートステイようざん自慢の看板イベントである【スタジオようざん】。

何着もある着物の中から利用者様が時間を掛けて気に入ったものから一着を選びます。選んでいる姿も実に楽しそうです。その衣装に合わせてメイクを開始。プロのメイクさん顔負けの手さばきで進めていき、見る見るうちに華やかになりました。

今度は先ほど選んでいただいた着物を着付けていきます。着付け担当職員は利用者様が気持ち悪くならないよう帯の締め方にも気を遣い、また楽しい話をしながらリラックスした中で着付けることを心掛けていくとのこと。利用者様と一緒に楽しみながら手際よく進めていきます。

いよいよ写真撮影。声掛けをしながらいつもの優しい笑顔を引き出せるよう、カメラを構える職員もいろいろ工夫をしているそうです。

撮影後のS様のコメント。「嬉しいですね。体がウキウキしています。気持ちもね」とうれしい一言もいただきました。

これからもショートステイようざん職員一同は利用者様と職員が一緒に楽しめるイベントを企画していきたいと思えます。(石井)

ケアサポートセンターようざん栗崎



暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか?ケアサポートセンターようざん栗崎では、暑い夏に負けないように、利用者様・職員共に元気良く頑張って過ごしています。

なかなか外気浴や散歩に出掛けられない為、室内レクリエーションを楽しんで頂けるよう毎日取り組んでいます。風船バレーではチームに分かれ、対戦しました。職員手作りの「もぐらたたき」では利用者様も最初は「難しいからできないよ～」とおっしゃっていましたが、いざはじまると素早くもぐらを叩くなどかなり熱中していらっしゃる様子でした。おやつ作りでは、「動物パンケーキ」「ずんだもち」を利用者様と一緒に作っています。「動物パンケーキ」では動物の形をしたパンケーキにチョコペンで顔を描いていきます。「これはなんの動物だい?うさぎ?似てないね…」と笑いが起こり、利用者様と職員と楽しみながら作ることが出来ました。

また誕生会では二人の利用者様がそれぞれの趣味を披露されました。誕生日の利用者様が趣味の話を読されると「わたしも昔やっていたよ」と利用者様同士で会話が弾み、大変楽しい誕生会となりました。

これからも利用者様に楽しんでいただけるようなレクリエーションを企画していきたいと思えます。(横山)



ケアサポートセンターようざん小埜



皆様こんにちは!毎日暑いですね。今月はケアサポートセンターようざん小埜の看板娘渡辺が報告します。ケアサポートセンターようざん小埜の利用者様はお陰様で暑さをものともせず毎日元気いっぱいです。先日は「夕涼み会」を催しました。駐車場に集合し、まず水鉄砲での当て大会。職員も利用者様も子供に戻ったようにはしゃぎまわり、水しぶきを浴びて「あー涼しい!」と大喜び!夕食後は花火大会です。パチパチとはぜる音は耳に心地良く、色とりどりの火花は煙までもがどこか幻想的で、ああ日本の夏って最高!ちなみにおやつはかき氷でした。

まだまだ暑さは続きますが、夏バテしないように沢山食べてよく寝ていっぱい楽しいことを考えていこうと思ってます。(渡辺)



ショートステイようざん並榎

今月は堀江、阿部の2名でようざん通信の記事を書かせて頂きます。まずは、堀江から。

平成24年7月にショートステイようざん並榎が開設しました。その時に所長としての挨拶をようざん通信に書かせていただきましたが、今月はどうしてもお伝えしたいことがあり、5年ぶりに記事を書いています。

7月中旬にショートステイようざん並榎をご利用のA様の御家族からお願いごとがありました。その内容とは「ショートステイようざん並榎を利用中に孫の結婚式がある。少し会わせてあげたい。前橋の結婚式場までの送迎とちょっとした間の付き添いをお願いできないか」というものでした。もちろん二つ返事で引き受けさせて頂きました。

A様はどちらかというと活気がない方で体操やレクリエーションに参加するよりお部屋で過ごすことを好まれる方。しかし結婚式当日は朝からなんだかそわそわしたご様子。会場につくとお孫さんとハイタッチし、お孫さんとの再会とご結婚を喜び、普段は見られない笑顔を見ることができました。私は介護の仕事を15年以上していますが、利用者様との別れで涙することはありましたが、利用者様が喜んでいらっしゃる笑顔を見て思わず涙がでる…そのような経験を初めてさせて頂きました。今回の出来事は、「利用者様の生活の質が上がる事はなんでもお手伝いしてあげたい!」そう思うと同時に「介護の仕事の良さは人生の晩期に良い思い出を作って差し上げること!」だと再確認させていただき、よい機会にもなりました。これからも良い思い出作りのお手伝いをさせていただきたい思います。(堀江)

さて、ここからは阿部から7月の活動報告です。毎日暑い日が続きませんが、皆様は体調を崩さず元気に過ごしていらっしゃいますか?ショートステイようざん並榎では、そんな暑さをものともせず「夏と言えば!」ということで流しそうめんを行いました。利用者様も心待ちにしていらっしゃる方も多く当日は大盛況でした。やはり流しそうめんということで上流のほうが下流よりもそうめんをキャッチするチャンスが多く、上流の席の争奪戦!?となりました。そうすると不公平になってしまうので流す場所を中間地点も追加して、すべての利用者様に楽しんでいただくことができました。その結果、皆様お腹がいっぱい笑顔いっぱいの楽しいイベントとなりました。私達職員も利用者様の活き活きた姿をみる事ができとても嬉しく思いました。



また、ショートステイようざん並榎の誕生会は単にお祝いするだけでなく全員が楽しめる内容を考えています。ケーキの製作はもちろんですが誕生日カードや記念撮影、花束贈呈なども行っています。いつもどうやったら利用者様に喜んでいただけるかを考え、その方その方に合った創意工夫を行っています。

慰問では、オカリナの演奏を皆様と聴きました。名曲「ふるさと」「上を向いて歩こう」「七夕さま」等、季節の曲も多数盛り込まれ、オカリナの音色に合わせて皆様と歌を唄い、素晴らしい演奏会になりました。歌はいつの季節も良いものですね。

まだまだ暑い日が続きます。ショートステイようざん並榎では、職員一丸となって体調管理に注意し、夏を元気に乗り越えていきたいと思えます。(阿部)

スーパーデイようざん

皆様こんにちは!暑さに負けず大きな声で元気な挨拶から始めましたスーパーデイようざんです。暑い暑いと夏が嫌になってしまいそうですが、外に目を向けると各地で花火大会が開催され、夏の風物詩を楽しむ時期でもありますね。高崎、前橋、伊勢崎などの花火の開催もありますので、皆様も夏の楽しみを探しに足を運んで見てはいかがでしょうか?

スーパーデイようざんでも皆様に夏を感じていただきたく、「流しそうめん」を開催しました。なんと「ようざん」には特製の流しそうめん機械があるんです!簡単にセット出来、水を流すと水のせせらぎで温度も下がったように感じました。そしてそうめんを流してみると皆様上手に箸ですくってズルズル!!と美味しい音をたてて召し上がっていらっしゃいました。お腹いっぱい食べていただき、楽しい夏の行事となりました。

また並榎エリアの事業所合同で夏祭りを開催しました。射的、輪投げのゲームや焼きそば、クレープ、かき氷などの露店も出て大盛況でした!皆様沢山召し上がって、沢山お土産をゲットし、沢山笑ってお祭りを満喫しました。「今日は楽しかったよ!ありがとう!」と皆様声を掛けて下さいました。皆様の笑顔が私達スーパーデイようざんを支えています。今後も皆様の生活の一部分を少しでも何かお手伝いが出来ればと思っています。毎日元気な歌声が聞こえてくるスーパーデイようざん。近くに来たらずい寄って下さい!あなたに負けない笑顔のスタッフが待っています!(高橋)



スーパーデイようざん飯塚第2



皆さんこんにちは!毎日暑い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか?

スーパーデイようざん飯塚第2では、暑さに負けず「見て・食べて・作って…」と様々な事で夏を楽しんでいます(*^_^*)

まず「見る」です。皆さんに日頃過ごして頂いているホールのテーブルにひまわりを飾りました。ひまわりがあるだけで互いの会話も増え、まるで満開のひまわりのように笑顔も一段と輝いています。

次に「食べる」です。夏に食べたい料理人気No.1のつると美味しい冷やし中華と、いつ食べても美味しい餃子をお昼に利用者様・スタッフ全員で作し、食べました。ホール内にはジュージューと音を立てながら焼かれる餃子の香ばしい匂いが充満し、皆で「美味しいね!」と言いながら食べる冷やし中華と焼きたての餃子は、特別美味しく感じられました。

最後は「作る」です。夏を涼しく過ごすアイテムで欠かせないものといったら…そう!風鈴ですね♪風に揺られて奏でられるあの音はもちろん、

形や柄も自分好みの風鈴があったら、もっと素敵に夏を過ごせませんか?そんな事から始まったのが風鈴づくりです。何も書かれていない透明なガラスの風鈴に思い思いに絵を書いていただいたり、シールを貼っていただいたりして、世界にたった一つだけの特別な風鈴が沢山出来ました。

そんな真剣な風鈴づくりの中、実はスタッフ一同別のところでも楽しんでいました。風鈴づくり当日は「浴衣を着たい!」と考えた美人スタッフたちは、当日利用者様に浴衣を着せて頂き、皆様から「綺麗よ〜」と言って頂き一日ウキウキ状態でした(笑)

しかし、スーパーデイようざん飯塚第2の夏はまだまだ終わりません!まだ夏のメインイベントが残っております♪そのイベントとは何なのか知りたい方、またそこに現れる予定の浴衣美女スタッフたちに会いたい方はぜひスーパーデイようざん飯塚第2まで遊びに来て下さいね!!(植原)

デイサービスようざん並榎

暑さ厳しき折、皆様いかがお過ごしでしょうか?デイサービスようざん並榎では、暑さを吹き飛ばす、笑顔あふれるイベントを用意させていただきました。

七夕では、利用者様と一緒に折り紙の織姫や彦星など涼しさを感じる壁飾りを作りました。毎月恒例の「うまいもの店」では、埼玉郷土料理「けんちん汁」を作りました。利用者様にも野菜切りをお手伝いいただき、軽やかな包丁さばきを披露して下さいました。その他、バナナスムージーやかき氷、ピアガーデンなど、夏を堪能していらっしゃいました。スイカ割では、棒を振りかざす真剣なお姿や、仕留めた時の最高の笑顔を見させていただきました。また、輪投げ大会を開催しましたが、集中力や手の柔軟性など、日々の体操の成果を如何なく発揮していらっしゃいました。「楽しかった!」と大盛況でした。変わり湯では、ミント、ローズマリー、ミカンの葉をお湯に浮かべ、癒し効果抜群のお湯を楽しんでいただきました。

今月も楽しいイベントを沢山企画しています。暑さ厳しい夏、利用者様の水分摂取に注意し、元気で楽しく過ごしていただけるよう職員一同頑張っております。(菊池)



スーパーデイようざん双葉



梅雨がようやく明け毎日暑い日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか?さてスーパーデイようざん双葉では暑い夏に負けない様々なイベントを行いましたのでここで少し紹介させていただきます。

まずは七夕です。利用者様一人一人に願い事を書いて頂き笹に短冊を飾りました。「健康でありますように」「ようざんで楽しく過ごせますように」など思いがこもった沢山の短冊に願いを込めて7月7日の当日には「七夕カルピスゼリー」を召し上げて頂きました。素敵な願いの数々、叶いますように…

お次は恒例の流しそうめん!!お天気にも恵まれ、ほど良い気候の中、職員特製の天ぷらと一緒に楽しみました。皆様お箸の使い方が大変お上手で上流の方が見事にそうめんをキャッチしてしまい下の方に流れ

ていかないというハプニングがありました。「おいしいよ~」「おかわり!」と普段食の細い方にも大変喜ばれました。

また夏といえば、かき氷!今回は氷に一工夫行い、いつもとは違う食感を楽しんで頂きました。「冷たくて美味しい!」「アイスクリームみたいだね」とこちらも大好評でした!

制作レクリエーションではお好きなステッカーや模様を貼って頂き、世界に1つだけのうちわ作りを行いました。また折り紙で作ったアサガオや向日葵を玄関に飾り、季節感を感じて頂いています。

まだまだ暑い日が続きますが、利用者様と一緒に季節を満喫し、笑顔で暑さを乗り切って行きます!(新井)

スーパーデイようざん小埜



立秋とは名ばかりの猛暑が続いておりますが、朝夕にはかすかに秋の気配を感じます。皆様いかがお過ごしでしょうか。暑さも峠を越してきましたが、熱中症には引き続き気を付け水分をしっかり摂っていきましょう(^-^)
さて、スーパーデイようざん小埜では、利用者様が笑顔で、楽しい1日を過ごしていただけるよう、多くのイベントを行いました。

先月は七夕もありましたので、利用者様の願いをしたためた短冊を竹に飾りました。「健康で暮らせますように」「いつまでも婆さんと仲良く暮らせますように」など様々な願い事を書いて下さいました。その七夕を盛り上げるために吹き流しなどを利用者様と一緒に作って飾りました。なかなかの出来栄で皆様とても喜んでいらっしゃいました。

7月7日当日は「カルピスの日」ということで、その日のおやつレクリエーションとして、カルピスゼリーを利用者様と一緒に作りました。そして、その上には天の川をイメージしたクラッシュゼリーをのせました。皆様書いて下さった願い事が叶うようにカルピスゼリーを召し上がり、ゼリーの中の星空を満喫することが出来ました。

暑い日が続き食欲も減退しますが、そのような中で涼しく過ごせるよ



うに昼食レクリエーションとして、そうめんを召し上がって頂きました。きゅうりを星に見立てて切って頂いたり、麺を茹でたり盛り付けたりと利用者様にも手伝って頂きました。のど越しがいいそうめんなので、食の進まない利用者様も「涼しくておいしいね」と。「暑い時にはそうめんが一番だね」と皆様に喜んで頂くことができました。

暑い夏はまだまだ続きますが、暑さに負けないイベントを企画しています。皆様ぜひ一度スーパーデイようざん小埜にお越しくださいませ(^-)-☆(外所)

スーパーデイようざん栗崎



立秋を過ぎましたが、暦上のことと言わんばかりに居座るこの暑さですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

スーパーデイようざん栗崎では、自慢の園芸療法(アグリファーム)から利用者様と一緒に育てた夏野菜の収穫が始まりました。ジャガイモから始まり、ナスやトマト。新鮮で、とても美味しく心ある野菜を収穫することが出来ました。

収穫した野菜を利用者様が手に取ると良く育ったね…美味しそうだね…等と、とても素敵な笑顔を引き出すことが出来ました。採った野菜をそうめんや冷やし中華の具にしたり、食べ方も色々でとても美味しく召し上がって頂くことができました。

先月の一大イベントと言えば、7月7日の七夕です。利用者様は真剣



に願いや想いを短冊に書いて下さいました。「7日は天気大丈夫かね?」「織姫様と彦星様は逢えるかね?」と大笑い。当日は、天気も良く、きつと織姫様と彦星様も逢えたことでしょう。イベントの締めには、利用者様と一緒に作った色鮮やかで、夏らしい、七夕ゼリーを皆さんと一緒に頂きました。「美味しいね、初めて食べたよ。」と素敵な表情をされると、私達職員もほっこりします。スーパーデイようざん栗崎では、毎日笑顔と感動がやみません。

今後も利用者様の想いを第一に職員一丸となり、充実したレクリエーションの提供と介護サービスの提供が出来るように精進したいと思います。(齋藤)

ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは。ケアサポートセンターようざん双葉では、夏の暑さに負けないよう、手作り豆腐作りにチャレンジして頂きました。本場の本店に勝るとも劣らない出来栄えに利用者様も大満足のご様子でした。

月初めは恒例の体操すごろく。サイコロが振られ様々な目が出るたびに歓声があがり、皆で体を動かしました。サイコロを振るのが得意な方、出た目の内容を読むのが上手な方、出た目の内容を率先して行ってくれる方等、皆様それぞれ大活躍していらっしゃいました。

今月は、カラオケ好きのドライバーさんが演歌歌手さながらの自慢の歌声を披露してくれました。利用者様にも好評で、今後定期的に開催し

ようと考えています。今回はワンマンショーだったので、次回はぜひ利用者様にもステージへ上がって頂きたいですね。

ある職員の「あー今年スイカ食べてないなあ…」この一言でスイカ割が始まりました。皆さん気合を込めスイカめがけて棒を一振り!この日はちょうど利用者様のご家族も来苑していらっしゃったので一緒に参加していただきました。

本格的な暑さが続きますが、利用者様と職員と一緒に水分補給の時間を設けながら、体調管理に気を付け毎日笑顔が絶えないようにしていきたいです。(倉木)

ケアサポートセンターようざん大類



梅雨が明けて、今年も暑い夏がやってきました。湿度が高く、じりじりと太陽の光が照りつけ、連日気温の高い日が続いています。そのような中、利用者様始め私達職員も適切な水分、塩分を摂り熱中症にならぬよう体調管理に努めて参ります。

ケアサポートセンターようざん大類では、7月のイベントとして七夕に短冊を作り、願い事を書きました。利用者様と一緒に七夕飾りを行い、利用者様から「わーきれいだね～、夏らしいね～」との声が聞かれ楽しんでいただくことができました。

また、外は蒸し暑いため、室内で流しそうめんを開催しました。ゆでたての麺や缶詰のみかんやきゅうりなどを利用者様と一緒に準備して開催

すると、わくわくしながら、美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。おやつレクリエーションとして、利用者様と一緒にまんじゅう作りを行い、おやつ時に提供したところ、「美味しいね～」「もっと食べたいわ～」と大好評でした。

また、ドライブやお誕生日会、室内レクリエーションなども行い、大いに盛り上がり楽しんでいただくことができました。

ケアサポートセンターようざん大類ではこれからも利用者様の笑顔をたくさんみることができるよう、利用者様一人一人に寄り添い、職員一同努力していきたいと思ひます。(佐藤)

ケアサポートセンターようざん

事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-381-6353	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
	居宅介護支援事業所	介護相談センターようざん飯塚	027-381-8511	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	ファミリーようざん高崎中央店	027-328-8808	027-386-5177

お問い合わせは、
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い
0120-43-6541